NEC

Startup Guide

N8151-90 内蔵LTO スタートアップガイド

はじめにお読みください

箱を開けてから本装置が使えるようになるまでの手順を説明します。このスタートアップガイドにしたがって作業してください。

856-857136-001- A　2008年 10月　第1版

本書は大切に保管してください。

使用上のご注意

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

安全にかかわる表示について

本書にはどこが危険か、どのような危険に遭うのか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。
本書、および警告ラベルでは危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されます。

警告　人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。

注意　火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

△	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	（感電注意）
⃠	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	（接触禁止）
●	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	（プラグを抜け）

（本書での表示例）

注意を促す記号　危険に対する注意の内容　危険の程度を表す用語

注意

電源がONのまま取り付け・取り外しをしない
本体装置への取り付け・取り外しの際や、周辺機器との接続の際は必ず主電源に接続しているACコードをACコンセントから抜いてください。ACコードがACコンセントに接続されたまま取り付け・取り外しや接続をすると感電をするおそれがあります。

本書および警告レベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電のおそれがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	指などがはさまれるおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。
	本装置の電源をOFFにした直後は、内蔵型のハードディスクドライブなどをはじめ装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け/取り外しを行ってください。		

行為の禁止

	特定しない一般的な禁止を示します。		本製品を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。

行為の強制

	本製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。

安全上のご注意

全般的な注意事項

警告

人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない
本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御を目的とした使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産被害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。

煙や異臭、異音がしたまま使用しない
万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに本体装置の電源をOFFにしてACコードをAC コンセントから抜き、本製品のDCケーブルを抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。

針金や金属片を差し込まない
通気孔やカートリッジ挿入口から金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

注意

製品内に水や異物を入れない
製品内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐに本体装置の電源をOFFにしてACコードをACコンセントから抜き、本製品のDCケーブルを抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社に連絡してください。

設置・移動・保管・接続に関する注意事項

注意

通気孔をふさがない
本製品の前面にある通気孔をふさがないでください。内部の温度が上昇し、誤動作の原因となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。

プラグを差し込んだままインタフェースケーブルの取り付けや取り外しをしない
インタフェースケーブルの取り付け／取り外しは本体装置のACコードをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源をOFFにしてもACコードを接続したままケーブルやコネクタに触ると感電したり、ショートによる火災を起こしたりすることがあります。

指定以外のインタフェースケーブルを使用しない
インタフェースケーブルは、NECが指定するものを使用し、接続する製品やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。
また、インタフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。
- ケーブルを踏まない。
- ケーブルの上にものを載せない。
- ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。
- 破損したケーブルを使用しない。
- 破損したケーブルコネクタを使用しない。
- ネジ止めなどのロックを確実に行ってください。

腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない
腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境に設置し、使用しないでください。
また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境へも配置しないでください。装置内部のプリント基板が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。
もし、ご使用の環境で上記の疑いがある場合には、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

高温注意
本装置の電源をOFFにした直後は、内蔵型のハードディスクドライブなどをはじめ装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け/取り外しを行ってください。

運用中の注意事項

注意

カートリッジ挿入口に手を入れない
カートリッジ挿入口に手を入れないでください。手を挟まれたり、巻き込まれたりしてけがをするおそれがあります。

雷がなったら触らない
雷が鳴りだしたら、DCケーブルに触れないでください。感電の原因となります。

ペットを近づけない
本製品にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が製品内部に入って火災や感電の原因となります。

電源・電源コードに関する注意事項

注意

電源がONのまま取り付け・取り外しをしない
本体装置への取り付け・取り外しの際や、周辺機器との接続の際は必ず主電源に接続しているACコードをACコンセントから抜いてください。ACコードがACコンセントに接続されたまま取り付け・取り外しや接続をすると感電をするおそれがあります。

中途半端に差し込まない
DCケーブルはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。また差し込み部にほこりがたまり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。

指定以外の接続をしない
DCケーブルの接続や配線は本書の説明に従って正しく行ってください。指定以外の接続や配線は火災や感電の原因となるおそれがあります。

破損したケーブルを使用しない
ケーブルを接続する前にコネクタが破損していたり、コネクタピンが曲がっていたり、汚れたりしていないことを確認してください。破損や曲がっているコネクタおよび汚れたコネクタを使用するとショートにより火災を引き起こすおそれがあります。

指定以外のケーブルを使用しない
ケーブルを接続する前にコネクタが破損していたり、コネクタピンが曲がっていたり、汚れたりしていないことを確認してください。破損や曲がっているコネクタおよび汚れたコネクタを使用するとショートにより火災を引き起こすおそれがあります。

お手入れに関する注意事項

警告

自分で分解・修理・改造はしない
本製品の分解や、修理・改造は絶対にしないでください。製品が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。

本製品でお客様が行える分解は次の作業のみです。次に記述する以外の分解は絶対にしないでください。
- ブラケットの取り外し／取り付け
- DC・信号ケーブルの取り付け／取り外し

プラグを差し込んだまま取り扱わない
お手入れは、本体装置の電源をOFFにして、ACコードをACコンセントから抜き、本製品のDCケーブルを抜いてください。たとえ電源をOFFにしても、ACコードを接続したまま製品内の部品に触ると感電するおそれがあります。

注意

中途半端に取り付けない
DCケーブルやインタフェースケーブルは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。

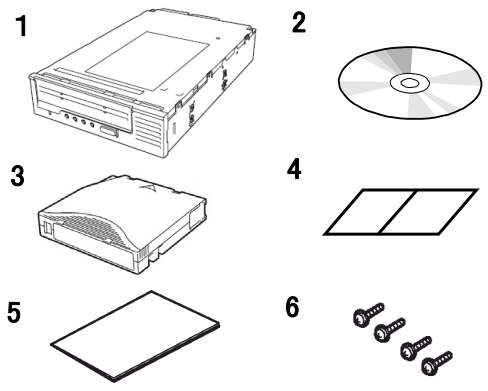
本装置の詳しい取り扱いについては、添付のCD内のユーザーズガイドに記載されています。本装置を使用前に必ずユーザーズガイドもお読みください。

このスタートアップガイドは再生紙を使用しております。

© NEC Corporation 2008　NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
本書の内容は予告なく変更することがあります。乱丁・落丁はお取替えいたします。

1. 添付品を確認する

梱包箱を開け、添付品がそろっていることを確認してください。



	品名	個数
1	N8151-90　内蔵LTO	1
2	CD (ユーザーズガイド/ドライバ)	1
3	クリーニングカートリッジ	1
4	保証書	1
5	スタートアップガイド(本書)	1
6	ネジ	4

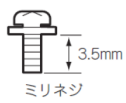
2. 本体装置への取り付け

本体装置機器等への設置方法例を以下に示します。
デバイス増設ユニットへ実装する場合は、デバイス増設ユニット側のユーザーズガイドも参照してください。

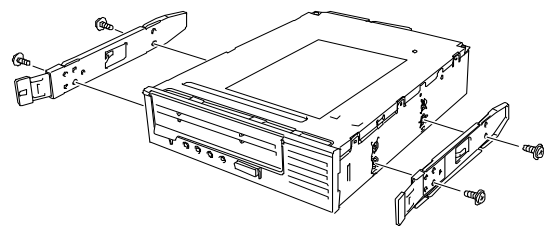
ヒント　本体装置によっては、レールを使用するものもあります。設置方法については、本体装置の取扱説明書も参照してください。

本製品を取り付ける前に、取り付ける装置の電源をOFFにして、電源コードと背面に接続しているすべてのインタフェースケーブルを取り外してください。

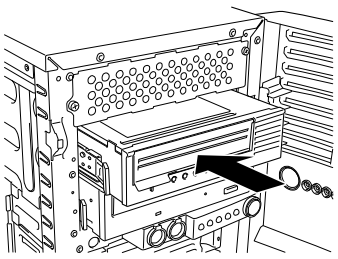
重要　・レールは取り付ける本体装置に添付されているものを使ってください。
・レールは本製品に添付されているネジを使って固定してください。本製品に添付のネジは、ミリネジ(長さ4mm ,ネジ頭より下の長さ(3.5mm)です。添付のネジより長いものを使用すると装置内部の機構を破損し、故障の原因となることがあります。



(1)下図の様にレールを取り付けます。

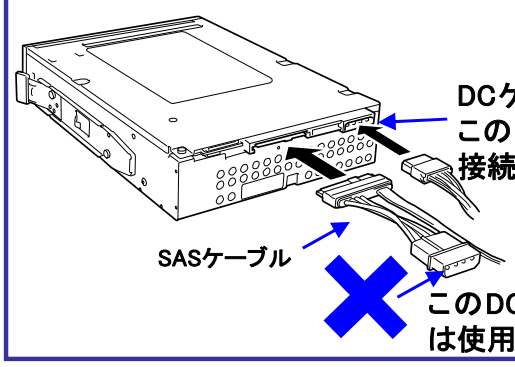


(2)下図のように本体装置に挿入します。



(3)下図のように電源ケーブル、インタフェースケーブルを接続してください。取り付ける本体装置によっては、本製品を完全に取り付けスロットに挿入する前に接続する場合もあります。

重要　DCケーブルは本製品のDCコネクタに接続してください。SASケーブルのDCコネクタからは電源供給されませんので、接続しても本製品に電源が入りません。

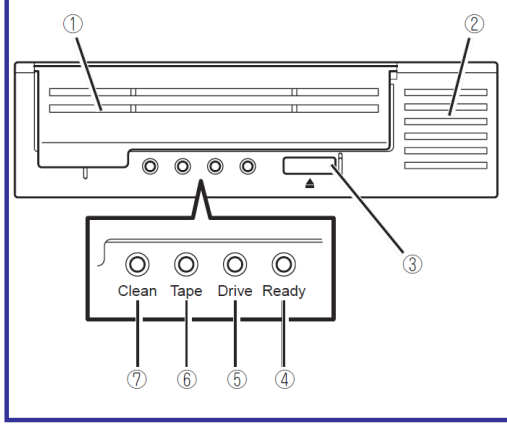


(4) SASケーブル接続後、ケーブルはファンや他の機器に干渉しないよう束ねてください。

(5) 本体装置にカバーを取り付けて、電源コードをコンセントに接続する。

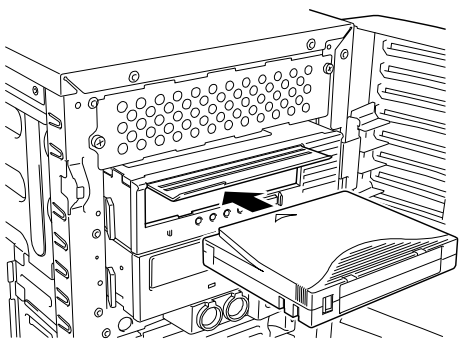
(6) 本体装置の電源をONにする。

3. 各部の名称と機能



① カートリッジ挿入口
　カートリッジをセットするスロット
② 通風孔
　内部を冷却するために空気を通す孔
③ イジェクトボタン
　カートリッジを本製品から取り出すときに押す
④ Ready LED（緑色）
　ドライブの状態を示すLED
⑤ Drive LED（オレンジ色）
　ドライブのハードウェアで問題が起きたことを示すLED
⑥ Tape LED（緑色）
　現在ドライブにセットされているテープに欠陥があることを示すLED
⑦ Clean LED（オレンジ色）
　クリーニングに関する通知をするLED

4. カートリッジの挿入

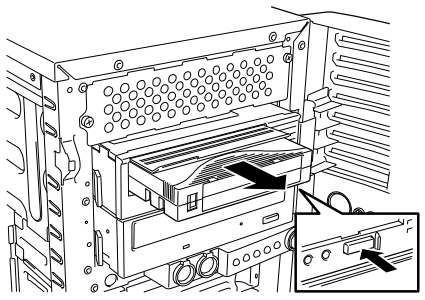


(1)本製品のLEDが点滅していないことを確認してください。
(2)データカートリッジのプロテクトプラグが正しくセットされていることを確認してください。
(3)カートリッジドアを上に開き、挿入口にデータカートリッジをゆっくりと挿入してください。途中まで挿入すると自動的にカートリッジを引き込みます。

重要　データカートリッジを挿入した状態でライトプロテクトプラグの設定を変更しないでください。データカートリッジを挿入したまま、設定を変更するとエラーの原因となるおそれがあります。

ヒント　データカートリッジがすでに排出位置にあり、そのデータカートリッジを再度挿入したい場合は、データカートリッジをいったん取り外してからもう一度挿入します 。

5. カートリッジの取り出し



(1) ステータスLEDが点滅していないことを確認してください。
(2) EJECTボタンを押すと、テープの巻き戻しが始まります。（巻き戻しに数分かかる場合があります）
(3) データカートリッジの一部が排出されたら、データカートリッジを引き出して取り出してください。

重要　本製品はバックアップソフトからのカートリッジ排出操作に対しては、カートリッジの排出準備（テープの巻き取り）を行うだけで、カートリッジを排出しない仕様になっています。排出準備完了（ステータスLEDの2回点滅繰り返し）を確認後、イジェクトボタンを押してカートリッジを排出させてください。

NEC Startup Guide

N8151-90 Built-In LTO

Read me first

856-857136-001- A October,2008 First edition

Please keep it carefully.

This Startup Guide describes the instruction until the device become ready to use.

Safety Considerations - Must Read -

Follow the instructions given in this Startup Guide for proper operations and safe use of the device.

SAFETY INDICATIONS

This Startup Guide describes the device components with possible danger, hazards that may be caused by ignoring warnings, and preventive actions against such hazards.
Components with possible danger are indicated with a warning label placed on or around them. In the User's Guide or warning labels, "WARNING" or "CAUTION" is used to indicate a degree of danger. These terms are defined as follows:

Warning **Failure to heed this sign could result in serious injury or death.**

Caution **Failure to heed this sign could result in personal injury or damage to properties.**

Precautions and notices against hazards are presented with one of the following three symbols. The individual symbols are defined as follows:

△	Attention	This symbol indicates the presence of a hazard if the instruction is ignored. An image in the symbol illustrates the hazard type.	(Sample) (Electric shock)
⃠	Prohibited Action	This symbol indicates prohibited actions. An image in the symbol illustrates a particular prohibited action.	(Sample) (Do not touch the part)
● (Sample)	Mandatory Action	This symbol indicates mandatory actions. An image in the symbol illustrates a mandatory action to avoid a particular hazard.	(Sample) (Disconnect the power cord)

A symbol for arousing attention — A content of possible danger — A term indicating a hazard level

Warning

Do not install the device while the power is turned on.
Unplug the AC power cord from the main power source when installing/uninstalling the device to/from basic processing unit or connect it with the enclosure. Failure to follow this warning may cause an electric shock.

SYMBOLS USED IN THIS USER'S GUIDE AND WARNING LABELS

Attention

	Indicates that improper use may cause an electric shock.		Indicates that improper use may cause fumes or fire.
	Indicates that improper use may cause fingers to be caught.		Indicates a general notice or warning that cannot be specifically identified.
	Indicates that improper use may cause personal injury.		

Prohibited Action

	Indicates a general prohibited action or warning that cannot be specifically identified.		Do not disassemble, repair, or modify the device. Otherwise, an electric shock or fire may be caused.

Mandatory Action

	Unplug the power cord. Otherwise, an electric shock or fire may be caused.		Indicates a general mandatory action or warning that cannot be specifically identified.

SAFETY NOTES

General Attention

Warning

Do not use in life-critical applications or applications requiring high reliability.
This device is not intended for integration with or control of facilities or equipment that may affect human life or that require a high degree of reliability, such as medical equipment, nuclear power facilities, aerospace instruments, and transportation equipment. The manufacturer does not assume any liability for accidents resulting in injury or death, or for any damages to property that may occur as a result of using this device in such facilities, equipment, or control systems.

Do not use the Built-In LTO if any smoke, odor, or noise is present.
If smoke, odor, or noise is present, immediately turn off the POWER switch and disconnect the power plug from the outlet, then contact your sales agent. Using the Built-In LTO in such conditions may cause a fire.

Keep needles or metal objects away from the Built-In LTO.
Do not insert needles or metal objects into ventilation holes in the Built-In LTO. Failure to follow this warning may cause an electric shock.

Caution

Keep water or foreign matter away from the Built-In LTO.
Do not let any kind of liquid (water etc.) or foreign matter (e.g.,pins or paper clips) enter the Built-In LTO. Failure to follow this warning may cause an electric shock, a fire, or a failure of the Built-In LTO. When such things accidentally enter the Built-In LTO, immediately turn off the power and disconnect the power plug from the outlet. Do not disassemble the Built-In LTO. Contact your sales agent.

Attention to Installing, Moving, Storing, Connection

Caution

Do not close the ventilation hole.
Do not close the ventilation hole in the front side of the Built-In LTO. Otherwise, Its internal temperature will rise to cause malfunctions or a fire.

Do not connect/disconnect the interface cables before unplugging the power plug.
Before connecting/disconnecting the interface cables, disconnect the power plug of the main power unit from the outlet. If the power is off but the power plug is still connected, you may get an electric shock.

Do not use the unspecified interface cables.
Use only the cable authorized by NEC and locate the device and connector before connection. Use of an unauthorized cable or displaced connection may cause a short circuit, resulting in a fire.
When handling or connecting the interface cables, keep the notes as follows:
- Do not tread on cables.
- Do not load on the cable.
- Insert the cable connector as far as it goes.
- Do not use damaged cables.
- Do not use damaged connectors.
- Make sure that screwing or the like be done firmly.

Do not use the equipment in the place where corrosive gases exist.
Make sure not to locate or use the server in the place where corrosive gases (sulfur dioxide, hydrogen sulfide, nitrogen dioxide, chlorine, ammonia, ozone, etc) exist. Also, do not set it in the environment where the air (or dust) includes components accelerating corrosion (ex. sulfur, sodium chloride) or conductive metals. There is a risk of a fire due to corrosion and shorts of an internal printed board.

High temperature
Immediately after the server is powered off, its internal components such as hard disks are very hot. Leave the server until its internal components fully cool down before installing/removing any component.

Attention to Operation

Caution

Do not insert your hands into the cartridge load compartment.
Do not insert your hands into the cartridge load compartment. Otherwise, the fingers will be caught/pinched by the Built-In LTO to cause an injury.

Do not touch the Built-In LTO when it thunders.
If it starts thundering, do not touch any part of the Built-In LTO and the server that the Built-In LTO is installed. Failure to follow this warning may cause an electric shock.

Keep away pets.
Keep away pets from the Built-In LTO. Insertion their hair or excrements may cause a fire or an electric shock.

Attention to Power or Power Cord

Caution

Do not install the device while the power is turned on.
Unplug the AC power cord from the main power source when installing/uninstalling the device to/from basic processing unit or connect it with the enclosure. Failure to follow this warning may cause an electric shock.

Insert the DC cable into the outlet as far as it goes.
Heat generation resulting from a halfway inserted DC cable (imperfect contact) may cause a fire. Heat will also be generated if condensation is formed on dusty blades of the halfway inserted cable, increasing the possibility of a fire.

Do not connect the Built-In LTO by unspecified cabling.
Connecting or cabling with DC cable should be done in accordance with the procedure specified in the User's Guide.
Unspecified connecting or cabling may cause an electric shock or a fire.

Do not use any damaged power cord.
If the power cord is damaged, immediately replace it with a new part of same type. Do not repair the damaged section for reuse. Otherwise, the section repaired with vinyl tape or the like will be overheated to cause an electric shock or a fire.

Use the authorized cable only.
Use only the specified cable when connecting the Built-In LTO with a basic processing unit. Use of an unspecified cable or connection by unspecified cabling may cause a fire.

Attention to Handling or Maintenance

Warning

Do not disassemble, repair, or alter the Built-In LTO.
Never attempt to disassemble, repair, or alter the Built-In LTO on any occasion other than described in this User's Guide. Failure to follow this instruction may cause an electric shock or a fire as well as malfunctions of the Built-In LTO.

Do not handle while the power plug is connected.
Before handling or cleaning the Built-In LTO, disconnect the power plug of the main power unit from the outlet. If the power is off but the power plug is still connected, you may get an electric shock.

Caution

Insert the cables into the connectors as far as it goes.
Heat generation resulting from a halfway inserted cables or Interface cables (imperfect contact) may cause a fire. Heat will also be generated if condensation is formed on dusty blades of the halfway inserted cable, increasing the possibility of a fire.

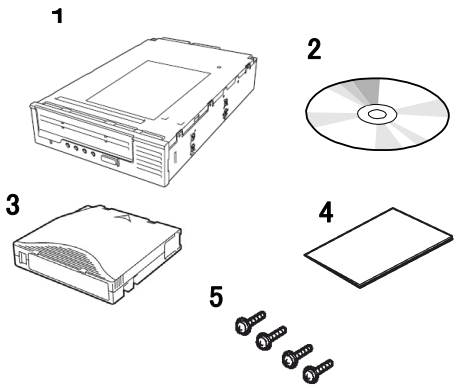
User's guide in attached CD describe detailed explanation.

Printed on recycled paper.

© NEC Corporation 2008 No copying or modifying without permission of NEC Corporation.
The contents of this document may be changed without notice.

1. Verify the packed contents

Verify the packed contents with the part list given below and ensure that all the components and parts are present. Also, check that each item is undamaged. If a component or part is missing or damaged, contact your dealer.



	Parts name	Qty.
1	N8151-90 Built-In LTO	1
2	CD (User's Guide/Driver)	1
3	Cleaning cartridge	1
4	Startup Guide (this manual)	1
5	Screws	4

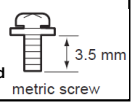
3. Mounting on the Basic Processing Unit

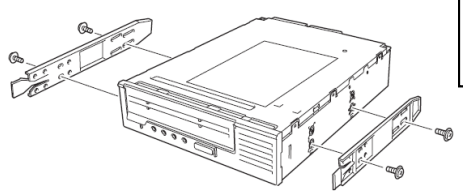
The procedure for installing the drive in a server is as follows.

Tips **Some servers require the rails to be used. For details on how to install the rails, refer to the server's operating manual.**

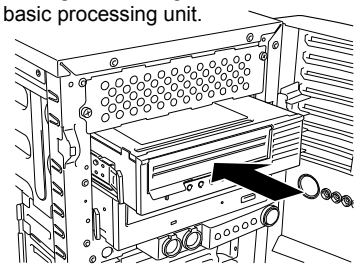
(1) Mount the latching rail as shown in the figure below.
Secure the upper holes of the latching rail with screws.

Important **Please use the correct latching rails which are attached with the system.**
Use the screws attached to the Built-in LTO for latching rails.
The attached screws are metric screws (4.0 mm length, 3.5 mm under its washer).
Using a longer screw than them may cause damage to the Built-in LTO internally andmalfunction may occur. Please adjust to move this product forward by about 3mm hen mounting on Express5800/140Rf-4.



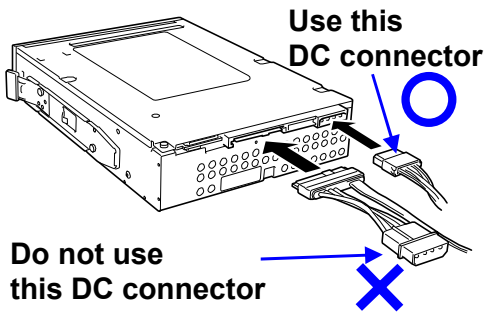


(2) After mounting the latching rail, install the Built-in LTO into the basic processing unit.



(3) Connect the SAS cable and DC cable to the drive as shown in the figure below.

Important **Do not use the DC connector of SAS cable. The DC connector of SAS cable is disabled, accordingly, connecting such as cable will not power on the LTO device.**

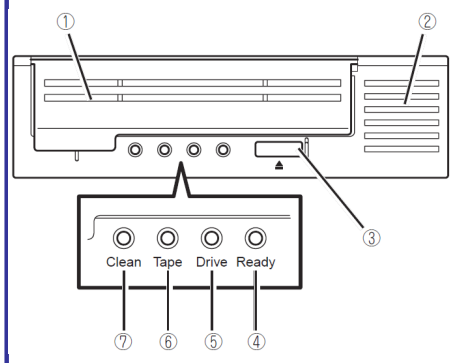


(4) After connecting the SAS cable, bundle the cables so that it does not interfere with the other devices or fan.

(5) Attach the cover to the server. Plug the power cable to the outlet.

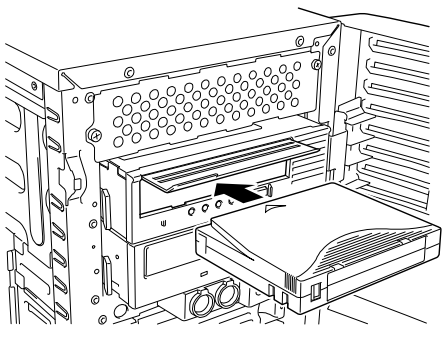
(5) Turn on the server.

3. PART NAME AND FUNCTION



① Cartridge load compartment (Cartridge Door)
The cartridge load compartment is a slot used to mount or dismount the cartridge.
② Ventilator
The ventilator cools and ventilates inside of the device.
③ Eject button
The button is for ejecting the cartridge from the tape drive.
④ Ready LED (green)
The Ready LED provides information about the state of the drive with light.
⑤ Drive LED (amber)
The Drive LED provides information about error of the hardware of the drive.
⑥ Tape LED (amber)
The Tape LED provides information about a defect of a cartridge inserted the drive.
⑦ Clean LED (amber)
The Clean LED provides information about cleaning of the drive.

4. Setting the Data Cartridge

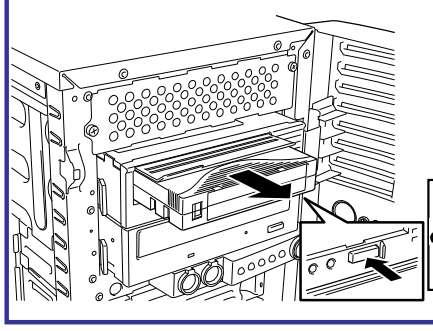


(1) Ensure that the Built-in LTO is powered on.
(2) Ensure that the write-protect switch is properly set.
(3) Open the cartridge door on the front of the Built-in LTO.
(4) Grasp the cartridge so that the write-protect switch faces you.
(5) Slide the cartridge into the tape load compartment.
Cartridge loader will draw cartridge into the Built-in LTO.
The green Ready LED flashes until loading the cartridge.
It then glows steadily.

Important **Do not change the position for the write protect switch during the drive is installed into the drive. It may cause the error if the position is changed with installation.**

Tips **When the data cartridge is need to be re-installed at the eject position, once the cartridge is removed from the drive, then, once again, re-installation will be done**

5. Ejecting the Data Cartridge



(1) Confirm that the power for the Built-In LTO is on.
(2) Press the eject button. The drive rewinds the tape and partially ejects the cartridge.
The eject cycle will take a few minute.
(3) After the cartridge partially ejects, grasp the cartridge and remove it.

Important **If the cartridge eject command is issued by the backup software, the Built-in LTO rewinds the tape, but does not eject a cartridge. In this case, make sure that the LTO is ready to eject a cartridge (the status LED blinks twice and repeats that cycle). Then, press the Eject button to eject a cartridge.**